

(注意) これは記載例です。

様式第六号 (第九条の二関係)

(第1面)

産業廃棄物収集運搬業許可申請書

(\*提出日を記入すること)

〇〇年〇〇月〇〇日

熊本県知事 蒲島 郁夫 様

申請者 〒XXX-XXXX

住所 熊本県宇城市〇〇X丁目XX番XX号

氏名 株式会社〇〇〇〇

代表取締役 〇〇 〇〇

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 XXX-XXXX-XXXX

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第1項の規定により、産業廃棄物収集運搬業の許可を受けたいので、関係書類及び図面を添えて申請します。

<p>事業の範囲 (取り扱う産業廃棄物の種類 (当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。) 及び積替え又は保管を行うかどうかを明らかにすること。)</p>	<p>(区分) 積替え保管を <input type="checkbox"/>含む ・ <input checked="" type="checkbox"/>含まない。 (廃棄物の種類) 該当の品目に<input checked="" type="checkbox"/>をする。 <input checked="" type="checkbox"/>①燃え殻 <input checked="" type="checkbox"/>②汚泥 <input type="checkbox"/>③廃油 <input type="checkbox"/>④廃酸 <input type="checkbox"/>⑤廃アルカリ <input checked="" type="checkbox"/>⑥廃プラスチック類 <input type="checkbox"/>⑦紙くず <input type="checkbox"/>⑧木くず <input type="checkbox"/>⑨繊維くず <input checked="" type="checkbox"/>⑩動植物性残さ <input type="checkbox"/>⑪動物系固形不要物 <input checked="" type="checkbox"/>⑫ゴムくず <input checked="" type="checkbox"/>⑬金属くず <input checked="" type="checkbox"/>⑭ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず <input type="checkbox"/>⑮鉱さい <input checked="" type="checkbox"/>⑯がれき類 <input type="checkbox"/>⑰動物のふん尿 <input type="checkbox"/>⑱動物の死体 <input type="checkbox"/>⑲ばいじん <input type="checkbox"/>⑳政令第13号廃棄物 <b>以上 8 品目</b> (特別管理産業廃棄物であるものを除く) (自動車等破砕物 <input type="checkbox"/>含む ・ <input checked="" type="checkbox"/>含まない ) (石綿含有産業廃棄物 <input checked="" type="checkbox"/>含む ・ <input type="checkbox"/>含まない ) (水銀使用製品産業廃棄物 <input checked="" type="checkbox"/>含む ・ <input type="checkbox"/>含まない ) (水銀含有ばいじん等 <input checked="" type="checkbox"/>含む ・ <input type="checkbox"/>含まない ) 詳細は (申請書第一面「事業の範囲」の別紙) のとおり</p>
<p>事務所及び事業場の所在地</p>	<p>事務所 熊本県宇城市〇〇X丁目XX番XX号 電話番号 XXX-XXXX-XXXX</p>
<p>事務所及び事業場の所在地</p>	<p>事業場 熊本県宇城市〇〇町〇〇XXXX番地 電話番号 XXX-XXXX-XXXX</p>
<p>事業の用に供する施設の種類及び数量</p>	<p>運搬車両 5台 他の施設 (容器等) <input checked="" type="checkbox"/>有り (シート、フレコンバッグ ) <input type="checkbox"/>無し</p>
<p>積替え又は保管を行う場合には、積替え又は保管を行うすべての場所の所在地及び面積並びに当該場所ごとにそれぞれ積替え又は保管を行う産業廃棄物の種類 (当該産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物又は水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨を含む。)、積替えのための保管上限及び積み上げることができる高さ</p>	<p>該当なし</p>
<p>※事務処理欄</p>	

(※記載例)

取り扱う産業廃棄物の種類 (※記載例)	積替え及び保管行為を (□含む・☑含まない)		
	石綿含有産業廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物	水銀含有ばいじん等
燃え殻	—	○	○
汚泥	—	—	○
がれき類	○	—	—
動植物性残さ	—	—	—
ゴムくず	—	—	—
金属くず	—	○	—
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	○	○	—
廃プラスチック類	○	○	—

(以上8品目) (申請する品目に「金属くず」、「ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず」「廃プラスチック類」が入っている場合) 自動車等破砕物を (□含む・☑含まない)、特別管理産業廃棄物であるものを除く。

(注意事項) 以下は提出時に削除しても差し支えない。

(注意事項)

- ・「石綿含有産業廃棄物」、「水銀使用製品産業廃棄物」、「水銀含有ばいじん等」については、申請するそれぞれの品目について含むか含まないか明確にわかるように記載すること。
  - ・「積み替え又は保管行為」「自動車等破砕物」の有無について明記すること。
  - ・申請する産業廃棄物の品目の名称は以下の例に倣い正確に記載すること。
- (例) 「がれき類」 (正) 「建設廃材」 (誤)

【参考】 (特別管理) 産業廃棄物の種類

産業廃棄物	特別管理産業廃棄物
紙くず	鉍さい
木くず	ばいじん
繊維くず	燃え殻
動植物性残さ	汚泥
ゴムくず	廃油
金属くず	廃酸
ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	廃アルカリ
鉍さい	処分するために処理したもの
がれき類	感染性産業廃棄物
動物のふん尿	廃PCB等 (廃ポリ塩化ビフェニル等)
動物の死体	PCB汚染物 (ポリ塩化ビフェニル汚染物)
ばいじん	PCB処理物 (ポリ塩化ビフェニル処理物)
燃え殻	廃石綿等
汚泥	廃水銀等
廃油	特定有害産業廃棄物
廃酸	
廃アルカリ	
廃プラスチック類	
政令第2条第13号に規定する廃棄物	
動物系固形不要物	

(第2面)

既に処理業の許可（他の都道府県のものを含む。）を有している場合はその許可番号（申請中の場合には、申請年月日）	都道府県・市区名	許可番号（申請中の場合には、申請年月日）
	熊本市	第081XXXXXXXX号
	福岡県	申請中（〇〇年〇月〇日）

申請者（個人である場合）※**個人事業主が申請する場合に記入してください**

(ふりがな) 氏名	生年月日	本籍 住所

(法人である場合) ※**法人が申請する場合に記入してください**

(ふりがな) 名称	住所
株式会社〇〇〇〇	熊本県宇城市〇〇X丁目XX番XX号 ※ <b>登記事項証明書</b> の「本店」欄通りに記載してください

法定代理人（申請者が法第14条第5項第2号ハに規定する未成年者である場合）

(個人である場合)

(ふりがな) 氏名	生年月日	本籍 住所

(法人である場合)

(ふりがな) 名称	住所

役員（法定代理人が法人である場合）

(ふりがな) 氏名	生年月日	本籍 住所
	役職名・呼称	

役員（申請者が法人である場合）

(ふりがな) 氏名	生年月日	本籍 住所
	役職名・呼称	
くまもと たろう 熊本 太郎	昭和XX年X月XX日	熊本市中央区〇〇XX丁目XX番XX号
	代表取締役	熊本市中央区〇〇XX丁目XX番XX号
りんどう はなこ 林道 花子	昭和XX年X月XX日	熊本市中央区〇〇XX丁目XX番XX号
	取締役	熊本県宇城市〇〇X丁目XX番XX号

※第3面の備考欄の3を確認し、漏れがないよう記入してください。

※住民票の記載事項をそのまま記載してください。

※各欄にすべてを記載することができないときは、同欄に「別紙のとおり」と記載し、この様式の例により作成した書面を添付してください。

※本籍が外国地の場合は、本名の日本語読み及び現地読み及び通称をすべて記載してください。

**(注意) 外国籍の役員がいらっしゃる場合の記載例です。**

(第2面)

既に処理業の許可（他の都道府県のものを含む。）を有している場合はその許可番号（申請中の場合には、申請年月日）	都道府県・市区名	許可番号（申請中の場合には、申請年月日）
	熊本市	第081XXXXXXXX号
	福岡県	申請中（〇〇年〇月〇〇日）

申請者（個人である場合）※**個人事業主が申請する場合に記入してください**

(ふりがな)	氏名	生年月日	本	住	籍	所

(法人である場合) ※**法人が申請する場合に記入してください**

(ふりがな)	名称	住所
株式会社〇〇〇〇〇		熊本県宇城市〇〇X丁目XX番XX号 ※ <b>登記事項証明書の「本店」欄通りに記載してください</b>

法定代理人（申請者が法第14条第5項第2号ハに規定する未成年者である場合）

(個人である場合)						
(ふりがな)	氏名	生年月日	本	住	籍	所

(法人である場合)

住民票（記載例です。）

氏名	XIONG MENMEN 熊 門門	生年月日	XXXX年X月X日	性別	男	改製日	平成XX年X月X日	個人番号	省略	住民票コード	省略
通称	熊本 太郎										
世帯主	省略	続柄	省略			外国人住民となった年月日					

役員（申請者が法人である場合）

(ふりがな)	氏名	生年月日	役職名・呼称	本	住	籍
	しいおん めんめん XIONG MENMEN くま もんもん 熊 門門	XXXX年X月XX日 (西暦)	代表取締役		熊本市	中国
	くまもと たろう 熊本 太郎					
	りんどう ほなこ 林道 花子	昭和XX年X月XX日	取締役		熊本市中央区〇〇XX丁目XX番XX号	熊本県宇城市〇〇X丁目XX番XX号

本名 (アルファベット表記)

本名 (日本語表記)

通称

※役員等が外国籍である場合、本名(1) (アルファベット表記)、本名(2) (日本語表記)、(3)通称 (ある場合のみ) をそれぞれ記載してください。  
本名及び通称は住民票の氏名・通称欄から転記し、それぞれにふりがな(読み)を書いてください。  
なお、記入に際して御不明な点があれば循環社会推進課 (096-333-2278) へお問い合わせください。

※第3面の備考欄の3を確認し、漏れがないよう記入してください。  
※各欄にすべてを記載することができないときは、同欄に「別紙のとおり」と記載し、この様式の例により作成した書面を添付してください。

発行済株式総数の100分の5以上の株式を有する株主及び出資の額100分の5以上の額に相当する出資をしている者（申請者が法人である場合において、当該株主または出資をしている者がいるとき）

発行済株式の総数	100株		出資の額	1,000万円
(ふりがな) 氏名又は名称	生年月日	保有する株式の数又は出資の金額 割合	本 住	籍 所
ジョン・ヒゴ・スミス	昭和XX年 XX月X日	50株 50%	アメリカ合衆国	熊本市中央区〇〇XX丁目XX番XX号
くるま かんきょう 株式会社 エビ環境 クリーン	(代) 楠 ヒバリ	40株 40%	(本店所在地)	熊本市南区〇〇XX番XX号
<b>※株主または出資をしている者が法人である場合は、代表者名及び本店所在地を記入してください</b>				
以下余白（残り10%を保有している者は、すべて5%未満の株主であるため）				

令第6条の10に規定する使用人（申請者に当該使用人がある場合）

(ふりがな) 氏名	生年月日	本 住	籍 所
りんどう いちろう 林道 一郎	昭和XX年X月XX日	熊本市中央区〇〇XX丁目XX番XX号	熊本市中央区〇〇XX丁目XX番XX号
	工場長	熊本県宇城市〇〇X丁目XX番XX号	
以下余白		※住民票の記載事項をそのまま記載すること。	

備考

- ※欄は記入しないこと。
- 「法定代理人」の欄から「令第6条の10に規定する使用人」までの各欄については、該当するすべての者を記載することとし、記載しきれないときは、この様式の例により作成した書面に記載して、その書面を添付すること。
- 「役員」の欄に記載する役員とは、業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいい、相談役、顧問その他いかなる名称を有する者であるかを問わず、法人に対し業務を執行する社員、取締役又はこれらに準ずる者と同様以上の支配力を有するものと認められる者を含む。
- 正本1部を提出し、別途副本1部を作成のうえ持参すること。

※手数料欄

収入証紙をここに少し間隔を空けて貼付してください。備考欄にはみ出しても構いません。